



INDEX

A

Active Directory、使用可能 [2-2](#)

C

Cisco Fax Server

1 つの Direct-Inward-Dial (DID) 番号のサポート [10-3](#)

概要 [10-1](#)

管理 [10-1](#)

ユーザ ファックス メッセージの管理方法 [10-2](#)

Cisco Unified Mobile Communicator

概要 [1-5](#)

モバイル クライアントの最大数 [3-8](#)

Cisco Unified Mobility Advantage

概要 [1-5](#)

モバイル クライアントの最大数 [3-8](#)

Cisco Unified Personal Communicator

概要 [1-4](#)

クライアントの最大数 [3-9](#)

Cisco Unity Assistant

概要 [1-6](#)

クライアントの最大数 [3-8](#)

Cisco Unity Connection クラスタ

概要 [8-1](#)

コールのロード バランシング [8-4](#)

サブスクリバ サーバ [8-3](#)

発信用ポートの設定 [8-5](#)

パブリッシャ サーバ [8-3](#)

別個のサーバのサポート [8-4](#)

要件 [8-3](#)

ロード バランシング クライアント [8-5](#)

Cisco Unity Inbox

概要 [1-4, 1-6](#)

クライアントの最大数 [3-8](#)

D

DHCP、使用可能 [2-1](#)

DNS、使用可能 [2-1](#)

I

IBM Lotus Sametime

概要 [1-4](#)

クライアントの最大数 [3-9](#)

IMAP

クライアント、Connection サーバのサイズ設定 [3-6](#)

電子メール クライアントの概要 [1-4](#)

IMAP Idle、Connection サーバのサイズ設定時の影響 [3-6](#)

L

LDAP ディレクトリの連動

Connection ユーザの作成 [6-5](#)

LDAP ユーザのフィルタリング [6-6](#)

概要 [6-1](#)

属性のマッピング [6-4](#)

同期化設定 [6-2](#)

同期化タスク リスト [6-1](#)

同期化の概要 [1-7](#)

認証と Microsoft Active Directory [6-8](#)

認証の概要 [1-7, 6-6](#)

認証の仕組み **6-7**
 認証の設定 **6-7**
 利点 **6-1**

M

Microsoft Exchange、使用可能 **2-1**

P

Phone View

概要 **1-4**
 クライアントとセッションの最大数 **3-7**

R

RSS フィード

概要 **1-4**
 クライアントの最大数 **3-9**

S

Sametime、IBM Lotus

概要 **1-4**
 クライアントの最大数 **3-9**

T

TUI セッション、数の決定 **3-6**

V

ViewMail for Outlook の概要 **1-4**

Visual Voicemail

クライアントとセッションの最大数 **3-7**

VPIM ネットワーク

オーディオコーデックの考慮事項 **3-4**
 設計の考慮事項 **4-3**

VUI セッション、数の決定 **3-6**

あ

アクティブ/アクティブ。「Cisco Unity Connection クラスタ」を参照

い

移行 **5-1**

え

エンド ユーザ インターフェイス、概要 **1-2**

お

オーディオ コーデック

VPIM ネットワークでの考慮事項 **3-4**
 音質、サポート状況、ディスク容量要件 **3-3**
 サポート対象のリスト **3-2**
 選択のヒント **3-3**
 トランスコード **3-2**
 音声ポート、数と設定の決定 **3-4**

か

回線コーデック、サポート対象 **3-2**
 外部メッセージストア内の電子メールへのアクセス、概要 **1-3**
 カンバセーションのカスタマイズ **1-2**
 管理ツールの概要 **1-5**

<

クラスタ、Cisco Unity Connection

概要 **8-1**
 コールのロード バランシング **8-4**
 サブスクリバ サーバ **8-3**

発信用ポートの設定	8-5
パブリッシャ サーバ	8-3
別個のサーバのサポート要件	8-4
要件	8-3
ロード バランシング クライアント	8-5

け

言語の概要	1-3
-------	-----

こ

高可用性。「Cisco Unity Connection クラスタ」を参照
コーデック

VPIM ネットワークでの考慮事項	3-4
音質、サポート状況、ディスク容量要件	3-3
サポート対象のリスト	3-2
選択のヒント	3-3
トランスコード	3-2

さ

サーバ

IMAP クライアント用のサイズ設定	3-6
音声ポートの設定の決定	3-4
サイズ設定の拡張	3-1
ボイス メッセージのストレージ容量	3-5

し

自動受付の概要	1-2
障害復旧	9-1

せ

セキュリティ

安全なメッセージの概要	1-8
概要	1-7

通信の保護の概要	1-8
----------	-----

て

デジタル ネットワーク	4-1
-------------	-----

電話システム連動

Cisco Unified CM	7-2, 7-9
Cisco Unified CM Express	7-15
Cisco Unified CM の認証と暗号化	7-10
Cisco Unified SRST	7-18

ISR ボイス ゲートウェイを使用した QSIG 対応電話システムとの連動

7-27

PIMG

7-22

SIP

7-21

TIMG

7-22

TIMG 装置とのシリアル連動

7-4

TIMG 装置を使用したインバンド連動

7-5

アナログ PIMG 装置との DTMF 連動

7-3

アナログ PIMG 装置とのシリアル連動

7-4

一般的な問題

7-8

概要

7-1

コール制御

7-7

サポートの概要

1-9

設定

7-6

説明

7-2

通話情報

7-6

通話パスの例

7-7

デジタル PIMG 装置とのデジタル連動

7-3

導入、WAN での電話の

7-8

複数の電話システム

7-25

複数バージョンの Cisco Unified CM および Cisco Unified CM Express

7-18

な

名前解決、使用可能	2-1
-----------	-----

ね

- ネットワーク
 - VPIM ネットワークのオーディオコーデックに関する考慮事項 [3-4](#)
 - 移行時の考慮事項 [5-1](#)
- ネットワーク リソース、使用可能 [2-1](#)

は

- パーソナル着信転送ルールの概要 [1-6](#)
- パーティションとサーチ スペース、使用 [1-3](#)
- ハードウェア サポートの概要 [1-9](#)
- バックアップ [9-1](#)

ふ

- ファックスとの連動機能の概要 [1-5](#)
- 復元 [9-1](#)

ほ

- ボイス メッセージ、ストレージ容量 [3-5](#)

も

- モバイル クライアント、最大数 [3-8](#)

ゆ

- ユーザ インターフェイスの概要 [1-2](#)
- ユーザ、サーバごとの最大数の決定 [3-5](#)

よ

- 予定表連動、概要 [1-3](#)

ら

- ライセンスの概要 [1-6](#)

れ

- 連動
 - Cisco Unified CM [7-2, 7-9](#)
 - Cisco Unified CM Express [7-15](#)
 - Cisco Unified CM の認証と暗号化 [7-10](#)
 - Cisco Unified SRST [7-18](#)
 - ISR ボイス ゲートウェイを使用した QSIG 対応電話システムとの連動 [7-27](#)
 - PIMG [7-22](#)
 - SIP [7-21](#)
 - TIMG [7-22](#)
 - TIMG 装置とのシリアル連動 [7-4](#)
 - TIMG 装置を使用したインバンド連動 [7-5](#)
 - アナログ PIMG 装置との DTMF 連動 [7-3](#)
 - アナログ PIMG 装置とのシリアル連動 [7-4](#)
 - 一般的な問題 [7-8](#)
 - 概要 [7-1](#)
 - コール制御 [7-7](#)
 - サポートの概要 [1-9](#)
 - 設定 [7-6](#)
 - 説明 [7-2](#)
 - 通話情報 [7-6](#)
 - 通話パスの例 [7-7](#)
 - デジタル PIMG 装置とのデジタル連動 [7-3](#)
 - 導入、WAN での電話の [7-8](#)
 - 複数の電話システム [7-25](#)
 - 複数バージョンの Cisco Unified CM および Cisco Unified CM Express [7-18](#)

ろ

- 録音コーデック、サポート対象 [3-2](#)